



たかはし のぼる
高橋 昇

芳賀郡市唯一の公的病院であり、二次救急の拠点である芳賀赤十字病院の建替えは緊急の課題である。内科医の減少による夜間の救急対応は困難を極め、且つ老朽化による先進医療への取組みの遅れが指摘されている。市民の皆様が安心して暮らせるように、最重要テーマとし、強い決意で取組みます。



はるやま のりこ
春山 則子

本市の子ども達が、夢と希望が持てる教育の質の確保と安心して暮らせる生活環境の確保に向け、人と人とのつながりを大切に、心の通う「和」と「輪」を広げ、住み良い地域づくり、まちづくりに貢献します。今後とも、市政に女性の細やかな新風を送ります。宜しくお願い申し上げます。



きむら としお
木村 寿雄

『生活の基盤づくりが第一』
①住環境整備②福祉と教育の充実を重視し、より安心して暮らせるまちづくりを推進して参ります。
『和衷協同』をモットーに目くばり・気くばり・心くばりを持つて突進致します。
本年も皆様方のご指導、ご鞭撻の程を心からお願い申し上げます。



のざわ さとし
野沢 達

今の日本は、戦国時代並みに多党の乱立！そんな中、理を感じる離党もあつたが、損得で保身丸見の遁走も！離合を見ても信義や信念が軽すぎないか！と情けなく思ったのは、私だけでしようか？損得でぶれない信義と信念をしつかり持つて、また今年も真岡市発展のために、努力して参ります。



なかむら かずひこ
中村 和彦

昭和二十九年に産声をあげた真岡市は今年で五十九歳。間もなく「還暦」を迎えようとしております。まちづくりのあり方そのものを見直す必要性に迫られている中で、教育・生涯学習の充実を軸とした公約の実現と、地域主権時代にふさわしい議会制度づくりに、今年も全力で取り組む所存です。



ななうみ あけみ
七海 朱美

東日本大震災を機に、家族や地域の「絆」が注目され、人の生き方を問い直すことができたことは社会に「希望の光」をもたらすものであります。「万象具徳」を中心に、要援護者の支援、真岡市の安全・安心に市民の目線で政策提言をして参ります。ご指導ご支援を宜しくお願い申し上げます。



えびはら こうじ
海老原宏至

新生真岡市にふさわしい市議会確立が目標。合併して良かったと市民の皆さんに評価されるよう全力を尽くす。市民と行政の協働による都市像、明るく住みよい人と自然が共生する安全安心な環境都市づくりを目指して参りたいと考えます。今後ともご支援ご指導の程宜しくお願い申し上げます。



かりべ まさお
苅部 正夫

常に無理難題を突きつける近隣諸国とどう向き合うのか、今日の課題です。市の財政が厳しい中、市の再生をかけた事業、真岡駅を中心とした周辺地域の充実発展を望みます。新庁舎の建設促進、更に市民生活を向上させるためにも議員の判断ミスは許されません。私は地域に根ざした活動を続けます。



ほし の まもる
星野 守

日頃、市民の皆様には大変お世話になっております。引き続き、市民の皆様の声に耳を傾け「至誠・勤労・分度・推譲」の精神で、「お年寄りが生き甲斐を持つて暮らせるまち、子ども達が希望を持てる真岡市」の実現を目指して市民ひとり一人の幸せを第一に考え、行動して参ります。



あらかわ ようこ
荒川 洋子

「変化の突風が吹く時、防壁を立てる人もいれば、風車を創る人もいる」めまぐるしい変化の世相ではありますが、その変化から「新たな価値を創造」していくため、皆様の声に耳を傾け、市民に寄り添う政策の提言・行動で、自分の置かれた場所において最善を尽くして参ります。